

令和3年度「グローバルイシュー実践海外研修」募集要項

本年度の研修として開発途上国の現場をバーチャル訪問する研修を実施することとなりました。については次のとおり参加者を募集します。

1. 研修先：カンボジア（特定非営利活動法人 SALASUSU） ※オンラインで行います

SALASUSU HP : <https://salasusu.com/>

2. 研修の目的：本研修は、開発途上国の援助の現場や体験を通じ、異なる価値観を持つ社会の中で積極的に行動する力や判断力やコミュニケーション力を涵養し、もって、国際社会が抱える課題に対する解決への基礎能力を身に付けることを目的とするオンライン研修です。

3. 研修期間：令和4年2月7日（月）～2月16日（水）土日を除く8日間 ※2月11日（祝）も実施します

4. 研修内容：

1) 本研修は、カンボジアの女性支援を行っている日本のNPO法人であるSALASUSUと連携し開発したプログラムです。本研修は、①カンボジアの今を体感する、②工房の作り手と交流する、③カンボジアで活動する日本人と交流する、④交流を通じて自分自身を振り返り自分自身を知る、⑤自分と仲間の成長を伝え合う、の5点を体験する研修です。本研修では、現地と中継した現地の方々からの活動のヒアリング、映像資料やVRを活用した現地課題の理解、そして学生が参加するワークショップを組み合わせたプログラムを実施します。

2) 以下のようなことに興味ある学生の参加を期待しています。

- ・現地の人々の生活を学び、声を聞いてみたい
- ・これまでの自分の生活を振り返り、新たな挑戦をしたい
- ・開発途上国の課題が知りたい、現場を見たい
- ・社会課題・SDGs・ソーシャルビジネスに関心がある
- ・課題解決の方法を考えるために、現地の人々の生活を学び、声を聞いてみたい など

3) SALASUSUの日本人駐在員（インターン生を含む）と国際センター教員が講義全体のコーディネーターとなります。

4) 使用言語は日本語です。コミュニケーション上、一部について英語を使う場面もありますが、必要に応じて上記コーディネーターが適宜サポートします。

5) 研修は毎日2時間を予定しています。

5. スケジュール：

2月7日（月）10：30～12：30（日本時間）共に学ぶ仲間と出会う

2月8日（火）10：30～12：30（日本時間）SALASUSUについて知る（現地の社会課題を知る）

2月9日（水）10：30～12：30（日本時間）工房の作り手と交流する

2月10日（木）15：00～17：00（日本時間）カンボジアで活躍する日本人と交流する

2月11日（金）15：00～17：00（日本時間）カンボジアで活躍する日本人と交流する

2月14日（月）10：30～12：30（日本時間）多様な人との対話を通じて自分自身を振り返る

2月15日（火）10：30～12：30（日本時間）自身のライフジャーニーの振り返りを通じて自分自身を深く知る

2月16日（水）10：30～12：30（日本時間）今回の学びを明日からの未来につなげる

研修終了後にはレポートを提出して頂きます。

6. 参加費用：なし（大学が負担します）

7. 募集人員：最大応募人数は12名（応募者多数の場合には選考します）
応募者が8名未満の場合には研修を実施しないことがあります。

8. 応募資格：

- 正規課程に在籍する島根大学生
- 開発途上国の課題解決に関心と熱意がある学生
- すべてプログラムへの参加とレポート提出をすること

9. 単位の認定等：授業科目：G0B7003 / G0B7000 「グローバルイシュー実践海外研修」2単位

*履修登録は参加申込後、国際交流課で一括して行います。

成績は研修の取組み姿勢などにより総合的に判断します。

10. 参加申込および申込期限：

参加申込 Google Forms から申し込んでください

URL: <https://forms.gle/CMjfpPCybnwD7GCk9>

QR コード:



申込期限 令和3年12月24日（金）

11. 申込・問い合わせ先：

- ・研修の内容に関すること
国際センター 青 晴海 教授
- ・申込手続きに関すること
国際交流課 長野

尚、諸般の事情により、プログラムの一部を予告なしに変更する場合があります。不明な点は、国際交流課留学生交流担当までお問合せ下さい。

国際交流課留学生交流担当 長野
0852-32-9772
ied-ryugaku@office.shimane-u.ac.jp